

おもしろ算数(215) (小3年生)

(このページは、ちよくせつにゆうりよく直接入力できません。 いんさつそのまま見るか、つか印刷してもらって使ってね!!)

小学校3年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 (215) は、「かけ算」の問題です。



【問題】

1本32円のえんぴつを 6本かいます。

だいきん代金は、ぜんぶ全部で いくらになるでしょう。

はかせ博士が しき式を かんが考えたら、つぎ次のような しき式になりました。

$$\text{式 } 32 \times 6$$

では、けいさん計算のしかたと 答えを せつめいしましょう。

【自分の考え】

答え. 全部で 192円になります。 計算のしかたは、下のようになります。

はじめに、2通りの計算のしかたで考えます。

① 32円のえんぴつを 6本買うのだから、たし算で考えて、

$$\begin{aligned} 32 \times 6 & \text{ は、} 32 + 32 + 32 + 32 + 32 + 32 \\ & = 64 + 32 + 32 + 32 + 32 \\ & = 96 + 32 + 32 + 32 \\ & = 128 + 32 + 32 \\ & = 160 + 32 \\ & = 192 \end{aligned}$$

答え. 代金は全部で 192円 になります。

② 1けたのかけ算は、勉強しました。

10のかけ算も、勉強しました。

算数は、勉強した計算は使ってよいので、1けたのかけ算と、10のかけ算を使います。

$$\begin{aligned} 32 \times 6 & = (30 + 2) \times 6 \\ & = 30 \times 6 + 2 \times 6 \\ & = 180 + 12 \\ & = 192 \end{aligned}$$

答え. 代金は全部で 192円 になります。

※どうでしたか、 32×6 の計算のしかたを、①たし算で考える方法
②かけ算で考える方法 でやりました。

ここで大切なことをいいます。

- (1) てぎわよく (はやく) できる方法か
- (2) かんたんにできる方法か
- (3) せいかくに (正しく) できる方法か

じつはこの(1)(2)(3)のことを、1文字ずつ取って、「は・か・せ」の勉強の仕方といえます。
算数の勉強では、この「は・か・せ」で、よりよいやり方を見つけていきますよ。

この3つの方法で、考えていくと、よりよい計算のしかたを発見できます。

では、①のたし算で考える方法と、②のかけ算で考える方法をくらべてみましょう。

- (1) どちらがはやいか・・・②のかけ算の方が、はやくできそうですね。
- (2) どちらがかんたんか・・・②のかけ算の方が、かんたんにできそうですね。
- (3) どちらが正しいか・・・①も②も、どちらも正しくできますね。

※では、3年生のみなさん、これからは、大きな数のかけ算は、たし算でなくかけ算で計算する方法を身に付け
ましょう。その方法が、よりよいかかけ算の仕方になっていきますよ。